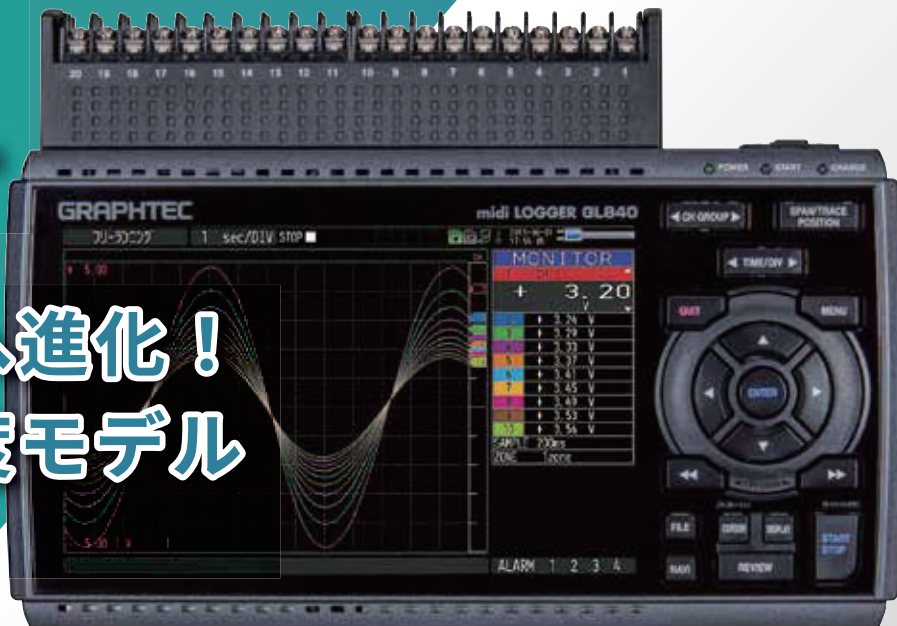


絶縁多チャンネルハンディロガー

midi LOGGER

GL840 series

さらなる極みへ進化！ 高耐圧・高精度モデル



※ 画像は高耐圧・高精度モデル GL840-WV

- 3種類の入力形態でさまざまな現象を測定可能
- 無線LANユニットでワイヤレス計測を実現
- 最高10msのサンプリング速度に対応
- 4GBメモリで長時間収録も安心

高耐圧・高精度モデル

midi LOGGER GL840-WV
midi LOGGER GL840-SDWV 198,000円(税抜)

高精度

電圧 ±(0.05% of F.S. +10μV)
温度 ±0.9°C(基準接点補償確度 ±0.3°Cを含む)
*T型熱電対使用時：-100°C~+400°Cの範囲を測定した場合

高耐圧

入力端子 / 入力端子間 600Vp-p
入力端子 / GND 間 300Vp-p

動画と波形をかんたん同期！

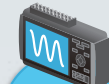
仮想同期ソフト **LinkViewer** 対応！



動画

AVI 30/秒

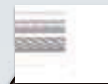
ホームビデオ



波形

CSV

GL840シリーズ



仮想同期
ソフト

LinkViewer

Link Viewer

仮想同期ソフト Link Viewer 22,000円(税抜)

GL840用プロテクトカバー

GL840本体を傷や衝撃等から守るプロテクトカバーをオプションでご用意しています。

※落下等の衝撃に耐える物ではありません。



GL840用プロテクトカバー(B-578)
9,000円(税抜)

GL840-M
装着イメージ

新機能追加！

- ・チェックサム(データ改ざん確認)機能
- ・FTPサーバー/記憶媒体へのCSVバックアップ機能
(ファームウェアVer.1.43以降)

高耐圧・高精度と標準の 2モデルをラインアップ

		標準端子台 (B-564)	高耐圧・高精度端子台 (B-565)
電圧	レンジ	20mV~100V	20mV~100V
	最大入力電圧(入力端子-GND間)	60Vp-p	300Vp-p
温度	熱電対	R, S, B, K, E, T, J, N, W(WRe5-26)	
	測温抵抗体	Pt100, JPt100, Pt1000(IEC751)	
測定精度	電圧	±0.1% of F.S.	±(0.05% of F.S.+10μV)
	温度*1	±1.1°C	±0.9°C

*1: 温度精度は、下記の条件時の値となります。実際にご使用になる熱電対や温度により測定精度は異なります。
T型熱電対使用時で、-100°C~+400°Cの範囲を測定した場合(基準接点補償精度を含む)。

標準モデル

midi LOGGER GL840-M
midi LOGGER GL840-SDM



多チャンネルの温度測定に最適

高耐圧・高精度モデル

midi LOGGER GL840-WV
midi LOGGER GL840-SDWV



2次電池等の電圧測定や
高精度な温度測定に最適

3種類の入力形態でさまざまな現象を測定可能

1. アナログ信号入力ポートは、絶縁マルチファンクション入力に対応

全チャンネル絶縁入力方式を採用し、配線に気を配る必要がありません。さらにマルチファンクション入力に対応しており、さまざまな現象の測定が可能です。

電圧	20mV~100V	パルス	4ch*2 積算・瞬時・回転数
温度	熱電対: R, S, B, K, E, T, J, N, W(WRe5-26) 測温抵抗体: Pt100, JPt100, Pt1000	ロジック	4ch*2
湿度	0~100%(オプションのB-530必要)		

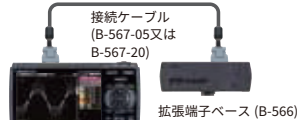
*2: パルス・ロジックはいずれかを選択。オプションのGL用入出力ケーブル(B-513)が必要となります。

チャンネル数は、標準20chから最大200chまで20chごとに拡張が可能です。(標準端子を使った、40chへのチャンネル拡張方法)

1: 本体から標準装着の20ch端子台を取り外す



2: 本体にオプションの拡張端子接続ケーブルと拡張端子ベースを装着



3: 拡張端子ベースに標準装着の20ch端子台を取り付ける



4: 本体と拡張端子接続ケーブルで接続された拡張端子ベースに、20ch拡張端子と拡張端子ベースが接続された物を新たに取り付ける

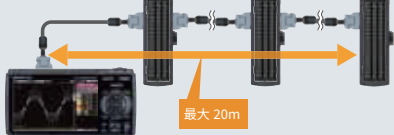


チャンネル拡張例	20ch	40ch	100ch	200ch
GL840 本体	1台	1台	1台	1台
拡張端子接続ケーブル	—	1本	1本	1本
拡張端子ベース	—	2台	5台	10台
20ch 拡張端子*3	—	1台	4台	9台

*3: 標準、高耐圧・高精度端子台は混在可能ですが、混在時の耐圧は、標準端子の耐圧となります。
GL820では高耐圧・高精度端子はご使用できません。詳細は、弊社ホームページにてご確認ください。

最大20mまで接続ケーブルで延長可能

GL840用拡張端子接続ケーブル(50cm、2mの2種類)を使用して本体一端子間または、端子-端子間を離すことができます。
※ノイズの影響がある場合は、サンプリング速度を遅くしてください。



2. ロジック/パルスポートを4ch搭載

ロジックまたはパルス信号をいずれか4ch入力可能です。パルス信号の測定時にはチャンネルごとに、積算・瞬時・回転数の測定モードが選択可能です。*2

3. GL100のデジタルセンサを接続可能なデジタルセンサ接続ポート

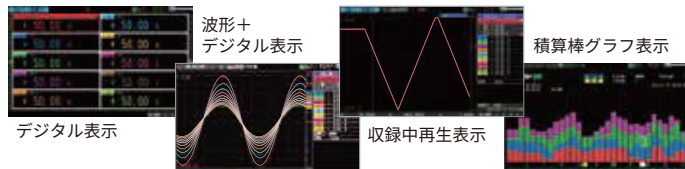
GL100の7種類のセンサや端子/アダプタが接続可能。さらに計測の幅を広げることができます。

温湿度センサ GS-TH	3軸加速度/ 温度センサ GS-3AT	CO2センサ GS-CO2	照度/ 紫外線センサ GS-LXUV	4ch電圧/ 温度端子 GS-4VT
4chサーミスタ端子 GS-4TSR	サーミスタ GS-103AT-4P GS-103JT-4P	AC電流センサ用 アダプタ*4 GS-DPA-AC	AC電流センサ GS-AC50A GS-AC100A GS-AC200A	延長ケーブル*5 GS-EXC

*4: 電流センサを2個まで装着可能。
*5: 延長ケーブルを連続して2本以上使用することはできません。

分岐アダプタを使用することで、
2種のセンサを装着可能
※温湿度センサ・CO2センサ・
照度/紫外線センサのみ

7インチTFT液晶で見やすい画面表示



無線LANユニットでワイヤレス計測を実現

無線LANユニットを装着することで、GL100-WLを計測子機として接続したり、無線アクセスポイントと接続してワイヤレス計測が可能です。
GL100-WLを介して、GL100用センサ・端子・アダプタが使用可能です。



無線LANユニット
B-568 17,000円(税別)

最大5台まで
接続が可能

約40m
(環境条件により異なります)

PetitLOGGER
GL100-WL
20,000円(税別)

最高10msのサンプリング速度に対応

チャンネル数を絞る事により最高10msでのデータ収録が可能です。

サンプリング速度	10ms	20ms	50ms	100ms	200ms	500ms	1s	2s
使用可能 ch 数	1	2	5	10	20	50	100	200
測定対象	電圧	●	●	●	●	●	●	●
	温度	-	-	-	●	●	●	●

※デジタルセンサおよびGL100-WLを接続時のサンプリング速度については、弊社ホームページを参照下さい。

その他の主な機能

●積算棒グラフ表示

積算データを表示可能なGSセンサを本器に接続(またはGSセンサを接続したGL100-WLと無線接続)して、収録を開始することで、収録データを積算棒グラフ画面で表示可能です。

積算棒グラフを表示可能なGSセンサは、GS-TH(温湿度センサ)、GS-DPA-ACとGS-AC○○A(AC電流用センサアダプタとAC電流センサ)、GS-LXUV(照度/紫外線センサ)です。

●アラーム出力機能*6

異常信号発生時に、アラーム信号を出力することが可能です。各チャンネルで条件設定が可能です。出力は4chを装備しています。

*6: オプションのGL用入力ケーブル(B-513)が必要

●USBドライブモード

GL840とPCをUSBケーブルで接続し、USBドライブモードで起動すると、GL840がPCのドライブの1つとして認識し、GL840内の測定ファイルをドラッグ&ドロップでPC内へ移動が可能です。

●ナビ機能

初心者向けに収録設定や簡単な無線LAN接続をナビゲーションします。

●3WAY電源に対応

GL840の駆動電源には、AC電源*7、DC駆動*8、バッテリー駆動*9に対応しています。

*7: 付属のACアダプタ使用 *8: オプションのDC駆動ケーブル(B-514)が必要

*9: オプションのバッテリーパック(B-569)が必要

●豊富なネットワーク機能

WEBブラウザ / FTPサーバ機能

WEBブラウザ上で本体操作や波形表示が可能。本体内データのPC転送も可能。

FTPクライアント機能

バックアップ設定により、一定間隔で本体内データをFTPサーバへ転送が可能。(Ver.1.44以降バックアップ済みファイルの削除可能)

NTPクライアント機能

定期的に、本体時刻をNTPサーバの時刻に修正可能。

選べるメモリ形態でお客様の社内規定に柔軟に対応

メモリ内蔵

標準メモリモデル (GL840-M / GL840-WV)

SDメモ리카ードの持ち込みが禁止の場所でも使用可能

メモリ取り外し可能

SDメモリモデル (GL840-SDM / GL840-SDWV)

最大32GBまで、メモリの増量が可能*10

【SD CARD2】スロット(両モデル共通)

無線LANユニット(B-568)または、SDメモ리카ードを装着可能(同時装着不可)

無線LANユニット

B-568 or SD



4GBメモリ内蔵(取り出し不可)

標準メモリモデル (GL840-M / GL840-WV) のメリット

- メモリを内蔵しているため、SDメモ리카ードが持ち込み禁止のお客様でもご使用いただけます。
- 内蔵メモリのため、メモリの装着忘れで使用できないことがありません。

*10: 弊社オプションのSDカード(B-572-8)以外の動作保証はいたしません。

【SD CARD1】スロット

4GB SDメモ리카ード付属取り出し可能(内蔵メモリなし)

SDメモリモデル (GL840-SDM / GL840-SDWV) のメリット

- 容量の多いSDメモ리카ード*10を装着することで、メモリを増量できます。
- 無線LANユニットを使用したまま、SDメモ리카ードの抜き差しができます。(標準メモリモデルは不可)

4GBメモリで長時間の収録にも安心計測

標準4GBのフラッシュメモリを装備しています。収録データはGBD(グラフテックバイナリデータ)形式や、CSV形式で保存可能です。

収録時間例(アナログ20chのみ使用時、2GB収録時)*11

サンプリング速度*12	10ms	50ms	100ms	200ms	500ms	1s	10s
GBD形式時	31日	77日	95日	108日	270日	365日以上	365日以上
CSV形式時	3日	11日	16日	21日	54日	109日	365日以上

*11: 収録時間は、概算となります。

*12: サンプリング速度によっては、ch数に制限があります。10ms:1ch、50ms:5ch、100ms:10ch。

●リング収録機能

設定した収録点数以上になると、古いデータを削除しながら最新のデータのみを残します。(設定した収録点数)
設定可能点数: 1000点~2,000,000点

●リレー収録機能

GL840の1回のデータ収録容量は2GBとなります。本機能を使用する事により、データを取りこぼしなく2GB単位でファイルを区切って連続収録できます。

●収録中のSDメモ리카ード交換機能

データ収録中にSDメモ리카ードの入れ替えが可能な機能です。

*無線センサ(GL100-WL)を子機として接続して、サンプル間隔10・20・50msで収録中は交換できません。

*無線LANユニット(B-568)を装着した場合、SD CARD2スロットにSDメモ리카ードを装着することはできません。

簡単操作を実現した標準付属PCソフトウェア / スマートデバイスアプリ

PC

- 最大1000chまで対応
本ソフトウェアは、最大1000chまたは、最大10台まで接続が可能です。
- 多彩な測定画面
Y-T表示、デジタル表示、統計 / 履歴、積算棒グラフ表示画面を装備。
また、ダイレクトエクセル機能も搭載されているので、測定開始とともにエクセルへダイレクトデータ転送が可能です。



- オフラインスケールリング
収録済みのGBDデータファイルに対して、スケールリング設定の変更ができる機能です。
- 重ね書き & 連結機能
複数のファイルの重ね書きや、連結が可能。連結機能は、リレー収録機能で収録したデータを連結する際に最適な機能です。

スマートデバイス



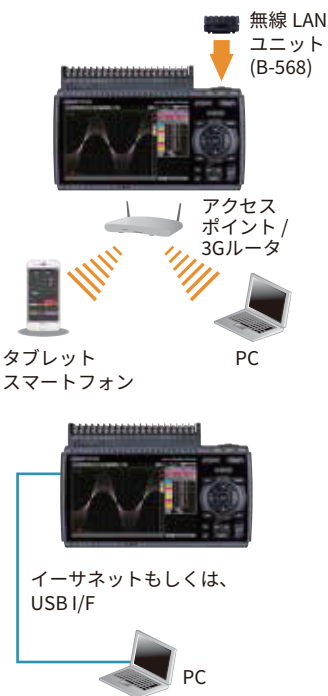
- 専用アプリでSTART / STOPやサンプリング間隔設定、アラーム出力が操作できます。
- ブラウザで接続したGL840の画面をリモートコントロールできます。



(Android4.1~8.0)



(iOS9/iOS10/iOS11)



●便利な機能

スケジュール測定機能

測定の開始 / 停止をスケジュール化でき、スケジュールに沿って自動的に測定の開始 / 停止を行います。

グループ機能で統括管理

グループ機能を使用することで、複数台使用時でも測定の開始 / 停止が一括で行えます。各機器の測定データもPC内に保存されるデータは1つのファイルとして統合されます。

●変換保存 & 間引き機能

GBD(グラフテックバイナリデータ)形式で保存されたデータをCSV形式に変換が可能。
間引き機能を使用する事で、一定間隔での間引きが可能です。間引き時の処理方法としてOFF、平均値、最大値、最小値の選択が可能。
OFFは、一定間隔の特定データの値となります。



